

交番勤務

Police box

主な業務

- 管内のパトロールや防犯指導、巡回連絡
- 立番・交通立哨による事故防止
- 遺失届・拾得物の受理 など



(交番勤務) メイキング

警察学校を卒業後、全ての警察官が交番で勤務することになります。一般の家庭や事業所を訪問する巡回連絡やパトロール、交番の前に立って警戒する立番・遺失届・拾得物の受理、110番通報の初動捜査など多岐にわたる業務を取扱い、原則3交替制勤務で24時間昼夜を問わず地域の安全・安心を守っています。交番勤務は全ての警察官にとって基本となる仕事です。

交替制勤務について(勤務例)

交番勤務員は、当番・非番・週休のローテーション勤務が基本です。勤務の調整で、3週間に1回程度、週休が日勤勤務になることがあります。

当番 (勤務日)	午前8時30分から翌日の午前8時30分まで勤務をします。 (休憩・仮眠時間あり)
非番 (明け)	午前8時30分に次の勤務員と引継ぎをした後は、書類作成などをし、勤務終了となります。
日勤	午前8時30分から午後5時15分まで勤務をします。 (休憩あり)
週休	1日休みです。

出勤イメージ

月	火	水	木	金	土	日
1 当番	2 非番	3 週休	4 当番	5 非番	6 週休	7 当番
8 非番	9 週休	10 当番	11 非番	12 週休	13 当番	14 非番
15 日勤	16 当番	17 非番	18 週休	19 当番	20 非番	21 週休
22 当番	23 非番	24 週休	25 当番	26 非番	27 週休	28 当番
29 非番	30 週休	31 当番				

先輩から君へ。

誰かの安心を いちばん近くで守る



私のやりがい

は、困っている人たちのために必死で働く父の姿に憧れて警察官になりました。交番勤務は、当番や非番、日勤が繰り返される特殊な勤務体制です。最初は大変でしたが、今はだいたい慣れて休みの日にカフェ巡りなどをしながらリフレッシュしています。この仕事でやりがいを感じるのは、誰かの力になれていることを実感した時です。交番に女性の相談者が来られた際、「女性に話を聞いてもらえて安心した」と言ってもらえると、胸に刺さるような喜びを感じます。まだまだ未知な部分もありますが、いずれは全て同じように生活安全部の生活安全部門で、子どもたちを思いやり方向に導ける警察官になり、鹿児島県の未来を守っていききたいと思っています。

MY CAREER



交番勤務員の1日(タイムスケジュール例)

8:30	9:30	10:00	12:00	13:00	16:00	17:00	19:00	22:00	3:00	7:00	8:30
引継・勤務開始	来訪者対応	巡回連絡	休憩・昼食	パトロール	在所	110番対応	休憩・夕食	夜間パトロール	仮眠	立番	引継・勤務終了
前日の勤務員から、管内で発生した事件・事故の引継ぎを受け、勤務を開始します。	地理案内や遺失届・拾得物の受理等、交番に来訪される方の対応を行います。	担当地域の家庭や事業所を訪問し、防犯指導や、意見・要望の聴取等を行い、担当地区の実態把握を行います。	休憩中であっても、事件・事故の発生時は、対応します。	徒歩やバイク・乗車で、管内のパトロールを行います。管内での110番通報等があれば、初動措置に当たります。	取り扱った事件・事故の事類作成等を行います。	管内で事件・事故が発生したため、初動措置に当たります。	食事は、勤務中の楽しみのひとつです。24時間勤務であるため、休める時はしっかりと休みます。	管内の事件・事故の発生状況等を分析し、パトロールを行います。不審者を発見すれば、職務質問を行います。	交番で仮眠を取ります。	交番の前や学校の通学路等の人が多く集まる場所や、犯罪が多発している場所において警戒に当たります。	次の勤務員に、事件・事故の発生状況等を引き継ぎます。対応した事件・事故等の書類作成が終了すれば、勤務終了です。